

平成30年12月定例会市議会市政報告

平成30年第4回釧路市議会12月定例会の開会にあたり、9月定例会以降の市政の概要についてご報告申し上げます。

最初の報告は「**J R北海道単独で維持困難な線区への対応**」についてであります。

去る11月1日、「J R北海道の事業範囲の見直しに係る地域合同説明会」が釧路市で開催され、国、北海道、J R北海道のほか、釧網線・花咲線の沿線協議会を構成する市町村長や議会議長が出席したところであります。

説明会では、J R北海道より、今後5年間の収支見通しと、本年度策定する線区別事業計画に関して説明がありました。

線区別事業計画は、本年7月、国土交通省よりJ R北海道に対して発出された経営改善に関する監督命令に基づく第1期集中改革期間の取り組みとして、利用促進やコスト削減などについて策定するものであり、J R北海道と、釧網線・花咲線沿線地域の市町村や北海道が連携し、作業に着手したところであります。

現在、J R北海道への支援に関し、さまざまな動きがある中で、「J R北海道の事業範囲見直しに係る関係者会議」などの情報を捉え、両路線の存続に取り組んでまいりたいと考えております。

報告の第2は「**観光大使の任命**」についてであります。

釧路市観光大使は、釧路市の知名度及びイメージの向上を図り、本市の観光振興に寄与して頂くことを目的に、これまで6組の観光大使を任命してきております。

このたび、釧路市出身で、台湾を中心に女優・モデルとして幅広く活躍されております、池端レイナさんを去る10月29日に7組目の観光大使として任命させて頂きました。

観光大使の皆様には、今後ともそれぞれのご活動を通じて、一層の情報発信と観光PRに努めて頂けるものと期待しております。

報告の第3は「**国際バルク戦略港湾 釧路港 国際物流ターミナル完成式**」についてであります。

去る11月23日、国・釧路市・釧路西港開発埠頭株式会社共催による「国際バルク戦略港湾 釧路港 国際物流ターミナル」の完成式を開催いたしました。

当日は、塚田国土交通副大臣や太田前国土交通大臣をはじめ、約150名の皆様にご出席を頂き、待望であったバルク港湾の門出を祝いました。

出席されたご来賓や関係者の皆様からは、釧路港の発展や地域経済への波及効果などについて、期待が寄せられたところであります。

署名活動などにご尽力を頂きました釧路商工会議所をはじめ、これまでご協力を頂きま

した、関係各位に対しまして、改めて感謝と御礼を申し上げます。

釧路港は、「国際バルク戦略港湾」として、この度、全国で初となる国際物流ターミナルの完成を迎え、これまで課題とされてきた船舶の大型化への対応が可能となりました。

今後におきましては、釧路港を拠点とした穀物の安定的かつ効率的な輸送体制を構築することにより、ひがし北海道の物流拠点港としての役割をしっかりと果たしてまいりたいと考えております。

報告の第4は「エンジン01in釧路」についてであります。

去る11月2日から4日までの3日間、「エンジン01in釧路」を開催いたしました。

17回目となる今回、「あたらしくしろ」をテーマに、北海道で初めて開催できたことは、誘致や運営にご尽力を頂いた市内経済界や関係各位をはじめ、市民の皆様のご理解やご協力によるものであり、改めて深く感謝と御礼を申し上げます。

3日間を通じ、約130名の講師ご出演のもと、シンポジウム・講座・コンサートのほか、市内飲食店を会場とした夜楽（やがく）を含め、多種多様な136のプログラムが展開され、延べ1万4千人もの方々にご来場頂き、大盛況のうちに閉幕いたしました。

参加された皆様からは、講師との知の交流を通じ、刺激に満ち溢れた体験をされたと伺っており、有意義で、かつ新しい価値観を見出す素晴らしい大会となりました。

来釧された講師の皆様には、これからも釧路のまちづくりにお力添えを頂けるよう、しっかりと絆を深めるとともに、今大会で培った財産を今後の釧路の文化・芸術の振興や地域の活性化につなげていきたいと考えております。

報告の第5は「イランカラテくしろさっぽろ国体の開催準備状況等」についてであります。

来年1月30日から、釧路市と札幌市を会場に開催される「イランカラテくしろさっぽろ国体」の大会運営に万全を期すため、去る10月5日、スケート競技会・アイスホッケー競技会の大会実施本部を設置いたしました。

大会初日に開催される開始式では、歓迎アトラクションとして、ヒートボイスと釧路子どもミュージカルキッズロケットの皆様による「大会イメージソング」の披露、北海道くしろ蝦夷太鼓保存会と日本舞踊花柳流寿登芳会の皆様による太鼓と日本舞踊の共演による「岩鶴（がんかく）～サルルン・カムイ」、阿寒アイヌ工芸協同組合の皆様による「アイヌ古式舞踊」の3演目を予定しており、大会テーマの「イランカラテ」にふさわしい、アイヌ文化を発信する内容となっております。

開催まで2か月を切ったことから、さらに歓迎ムードを高め、全国各地から来釧される選手、役員の皆様を「イランカラテ」を合言葉に、おもてなしの心をもってお迎えするとともに、釧路の魅力を全国に発信する大会にしたいと考えております。

報告の第6は「**工事発注状況**」についてであります。

本年度の建設事業の発注予定額は、約75億3千万円となっており、11月30日現在における発注済額は約71億6千万円であり、発注率は、およそ95.1%となっております。

このうち、地元企業への発注は、金額で約66億1千万円、率ではおよそ92.3%となっております。

主な建設事業別の発注率につきましては、道路事業が約95%、上水道事業で約96%、下水道事業で約86%、住宅建設事業は約99%の状況となっております。

以上で市政報告を終わります。